2021年10月15日

産業廃棄物である架橋ポリエチレン の

資源循環の事業化



クロスプロシステム: Cross(X)-linked Polyethylene Recycled System

令和3年度3R先進事例発表会





廃ポリエチレンのリサイクルの流れ

株式会社オオハシ

鹿沼工場

西沢工場

電力ケーブルは 「**架橋ポリエチレン**」 を含有

配電線・ケーブル ・ポリエチレン 架橋ポリエチレン



仕分け・粉砕加工

被覆材回収

銅回収

配電線のリサイクル



従来 架橋ポリエ チレンは **燃料か 産業廃棄物**

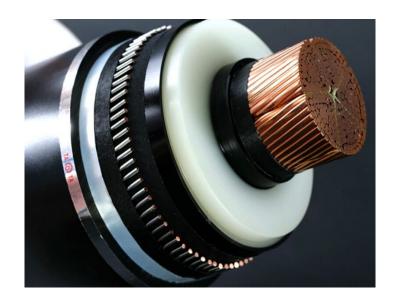




架橋ポリエチレン製品例

過酸化物架橋: 電力ケーブル絶縁体

シラン架橋: 給湯管や電線絶縁体 電子線架橋: フィルム等の製品







NOTEM が何故必要なのか?

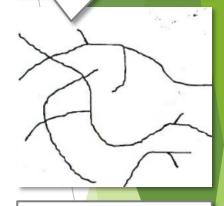
電力ケーブル等の**架橋ポリエチレン**は分子間を化学結合 (架橋)させ**耐熱性を向上**させている。 しかし、製造中の不具合品や使用後の架橋ポリエチレン は加熱しても再生できず**燃料や産業廃棄物**になっている。

これは国が進める

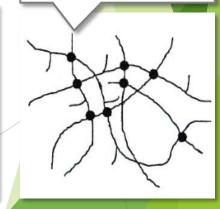
脱炭素社会構築・資源循環構想に反している

マテリアルリサイクルを推進する必要があると考えた。

ポリエチレン 分子構造

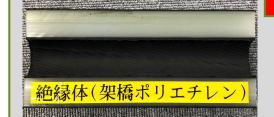


架橋点 (化学結合)

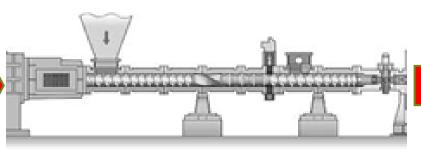




産業廃棄物: 架橋ポリエチレン







XPRシステムを用いたペレット製造機

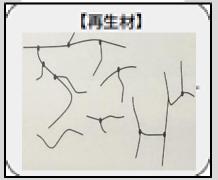
架橋ポリエチレンのリサイクル化

特許;第6735885



架橋ポリエチレン 由来のペレット



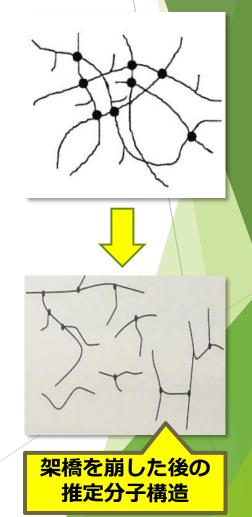


PRからできるペレットの特徴

- **1.** 架橋度が10~30%残っているが 通常のポリエチレン等への配合可能
 - **剛性**向上が必要な製品へ適用
- 2. 架橋度を10~30%残っており 耐熱性が向上

耐熱用途の製品へ適用

- 3. 新しい原料として新製品開発への応用
- 4. その他の用途への応用



XPP SYSTEM で循環型製品を!!

- 1. リピーボード(樹脂製敷板):電線ケーブル由来の原料を使用→このリピーボードを電力工事で使用
- 2. 各種電材品への適用電力ケーブル由来の原料を 用いた<mark>電材品</mark>
- その他製品:
 発生元で使える製品(パレット)
 を試作・評価中





SYSTEM はマテリアルリサイクルシステムの為

CO2を発生させない資源循環型の社会構築に貢献します。

更に国連SDGsにも対応しています。

この設備の導入により年間数十万トンの**CO2削減**が可能。 最終埋立処分場の**長寿命化**にも寄与。

SUSTAINABLE GEALS DEVELOPMENT GEALS













XPRの販売について

年間数十万トンとも言われている架橋ポリエチレンをマテリアルリサイクルするには弊社だけではできません。 そこで「設備一式(ノウハウ込)」の販売も行います。

設備導入に対する国(環境省)の補助金について

「プラスチック資源循環戦略」の具体化を通じた脱炭素社会構築のため、 国内におけるプラスチック循環利用の高度化・・(途中略)・・の製造に係る省 CO2型設備の導入支援を行います。

「脱炭素社会構築のための資源循環高度化設備導入促進事業」

環境省(令和3年~5年度)

間接補助事業(補助率: 1/3、1/2)



ご清聴ありがとうございました。

